

令和5年度事業報告

I. 活動概要

蓮田市地域福祉活動計画2023の基本理念である「互いに支え合う 地域共生社会の実現」に基づき、地域社会にある福祉課題を解決することを目的として、市民や関係団体と連携を強化し役割分担を行いながら、地域福祉の推進を図った。

II. 重点事業

事業の概要	事業の結果または成果																
<p>1 福祉教育の推進</p> <p>○目的 市内の小学校・中学校・高等学校などの児童生徒が福祉の心を育むための取組として福祉教育や福祉に関する学びを支援する。</p> <p>○内容 (1) 福祉教育への支援 ボランティアグループ、福祉教育ボランティア、社会福祉法人、福祉団体等と連携し、福祉教育の支援に取り組む。</p>	<p>ボランティアグループや福祉教育ボランティア、社会福祉法人、福祉団体等と連携し市内の小学校・中学校・高等学校などの福祉教育に協力。学習の理解を深める教材として、各種リーフレットを作成し配布した。また、福祉体験学習の周知と理解を深めるための福祉教育情報交換会、講師の知識と技術の向上のための福祉教育ボランティア研修会を開催し、事業を継続かつ安定して行えるよう努めた。</p> <p>(1) 福祉教育への支援</p> <p>○小学校・中学校・高等学校での福祉教育支援</p> <table border="1" data-bbox="931 948 2123 1442"><thead><tr><th>No</th><th>学校名</th><th>内 容</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">1</td><td rowspan="3">蓮田南小学校 (4 学年)</td><td>令和5年9月20日(水) 点訳(点字)を学ぼう</td></tr><tr><td>令和5年9月22日(金) 車いす体験と介助方法を学ぼう</td></tr><tr><td>令和5年10月17日(火) 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験</td></tr><tr><td rowspan="3">2</td><td rowspan="3">蓮田北小学校 (4 学年)</td><td>令和5年10月19日(木) 車いす体験と介助方法を学ぼう</td></tr><tr><td>令和5年10月24日(火) 点訳(点字)を学ぼう</td></tr><tr><td>令和5年10月25日(水) 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験</td></tr><tr><td>3</td><td>平野小学校 (4 学年)</td><td></td></tr></tbody></table>	No	学校名	内 容	1	蓮田南小学校 (4 学年)	令和5年9月20日(水) 点訳(点字)を学ぼう	令和5年9月22日(金) 車いす体験と介助方法を学ぼう	令和5年10月17日(火) 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験	2	蓮田北小学校 (4 学年)	令和5年10月19日(木) 車いす体験と介助方法を学ぼう	令和5年10月24日(火) 点訳(点字)を学ぼう	令和5年10月25日(水) 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験	3	平野小学校 (4 学年)	
No	学校名	内 容															
1	蓮田南小学校 (4 学年)	令和5年9月20日(水) 点訳(点字)を学ぼう															
		令和5年9月22日(金) 車いす体験と介助方法を学ぼう															
		令和5年10月17日(火) 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験															
2	蓮田北小学校 (4 学年)	令和5年10月19日(木) 車いす体験と介助方法を学ぼう															
		令和5年10月24日(火) 点訳(点字)を学ぼう															
		令和5年10月25日(水) 聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験															
3	平野小学校 (4 学年)																

		令和5年11月9日(木)	点訳(点字)を学ぼう
		令和5年11月15日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和5年12月6日(水)	車いす体験と介助方法を学ぼう
4	黒浜小学校(4学年)		
		令和5年10月30日(月)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和5年11月6日(月)	点訳(点字)を学ぼう
		令和5年11月17日(金)	車いす体験と介助方法を学ぼう
5	蓮田中央小学校(4学年)		
		令和5年9月13日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和5年9月28日(木)	点訳(点字)を学ぼう
		令和5年10月3日(火)	車いす体験と介助方法を学ぼう
6	黒浜西小学校(4学年)		
		令和5年10月5日(木)	点訳(点字)を学ぼう
		令和5年10月11日(水)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
		令和5年10月31日(火)	車いす体験と介助方法を学ぼう
7	黒浜南小学校(4学年)		
		令和5年5月12日(金)	点訳(点字)を学ぼう
		令和5年5月16日(火)	聴覚に障がいのあるかたへの理解と手話体験
8	黒浜北小学校(4学年)		
		令和5年10月13日(金)	車いす体験と介助方法を学ぼう
		令和5年10月19日(木)	点訳(点字)を学ぼう
9	蓮田南中学校(2学年)		
		令和5年10月4日(水)	地域福祉に関するお話し
		令和5年12月6日(水)	車いす体験と介助方法を学ぼう
10	蓮田松韻高等学校(希望者)		
		令和6年1月12日(金)	地域福祉に関するお話し
		令和6年1月15日(月)	地域福祉に関するお話し

<p>(2) 福祉教育に関する情報交換会の開催 講師となるボランティアグループや社会福祉法人、福祉団体等と教育委員会及び教員の参加による「福祉教育に関する情報交換会」を開催し、情報教育を行うとともに連携を図る。</p> <p>(3) 福祉教育ボランティアの養成 福祉教育ボランティアに対するフォローアップ研修を実施し、資質の向上を図る。</p>	<p>(2) 福祉教育に関する情報交換会の開催</p> <p>○福祉教育情報交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回福祉教育に関する情報交換会 実施日：令和5年6月27日(火) 場所：蓮田市役所西棟3・4会議室 対象：ボランティアグループ、福祉団体、市内小中高等学校担当教員、教育委員会 ・第2回福祉教育に関する情報交換会 実施日：令和6年2月14日(水) 場所：ふれあい福祉センター 対象：ボランティアグループ、福祉団体、教育委員会 <p>(3) 福祉教育ボランティアの養成</p> <p>○福祉教育ボランティア研修会 実施日：令和5年8月24日(木)、30日(水) 場所：ふれあい福祉センター、蓮田市総合市民体育館パルシー 対象：福祉教育ボランティア13人</p> <p>○福祉教育ボランティア連絡会 実施日：令和6年3月15日(金) 場所：ふれあい福祉センター 対象：福祉教育ボランティア13人</p>
--	---

2 蓮田はなみずき作業所運営事業

<p>○目的 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス（生活介護）の事業所「蓮田はなみずき作業所」を運営し、利用者が自立した日常生活を営むことが出来るよう、個別の支援計画を作成し、日常生活支援などのサービスを提供する。</p> <p>○内容</p>	<p>障害福祉サービス（生活介護）の事業所として個別の支援計画に基づき、請負作業や自主製品作成作業及びレクリエーションを実施した。また、利用者の安全確保と利便性を図るため、送迎サービスを実施した。</p> <p>利用者数（ ）は前年度</p> <table border="1" data-bbox="918 1244 1904 1444"> <thead> <tr> <th>利用者</th> <th>男 性</th> <th>女 性</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知的障がい者</td> <td>7人 (8人)</td> <td>10人 (10人)</td> <td>17人 (18人)</td> </tr> <tr> <td>重複障がい者</td> <td>3人 (4人)</td> <td>2人 (3人)</td> <td>5人 (7人)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>10人 (12人)</td> <td>12人 (13人)</td> <td>22人 (25人)</td> </tr> </tbody> </table>	利用者	男 性	女 性	合 計	知的障がい者	7人 (8人)	10人 (10人)	17人 (18人)	重複障がい者	3人 (4人)	2人 (3人)	5人 (7人)	合 計	10人 (12人)	12人 (13人)	22人 (25人)
利用者	男 性	女 性	合 計														
知的障がい者	7人 (8人)	10人 (10人)	17人 (18人)														
重複障がい者	3人 (4人)	2人 (3人)	5人 (7人)														
合 計	10人 (12人)	12人 (13人)	22人 (25人)														

<p>(1) 多様な日中活動の提供 生産活動（請負作業や自主製品作成作業）や創作活動、季節ごとのレクリエーション（スポーツや音楽等）を通じ、社会生活への参加意欲ならびに生活の質を高められる活動を提供する。</p> <p>(2) 社会参加の推進 「やさしいいきいきフェスティバル」や「ふれあいランド」など、イベントへの参加を通じた地域との交流、外出行事等による社会参加の機会を図る。</p> <p>(3) 利用者及び保護者との面談等の実施 保護者会（年1回）の開催、個人面談（年2回）や保護者参加行事（暑気払い・忘年会など）を実施する。</p> <p>(4) PR活動の実施 蓮田はなみずき作業所の周知のため、広報誌「はなみずき通信（季刊号）」を関係各所へ配布する。また活動紹介展の開催や各イベントでのPR活動を積極的に行うとともに、特別支援学校等他関係機関と連携し、積極的に新規の利用契約に努める。</p> <p>(5) 関係機関との連携強化 利用者の多角的、長期的な支援のため、行政をはじめ関係機関との連携強化を図る。</p>	<p>(1) 多様な日中活動の提供 ○蓮田市内外の企業の協力を得て多くの軽作業を請け負うと共に、レクリエーション等の日中活動を提供した。</p> <table border="0" data-bbox="963 223 1926 462"> <tr> <td>作業収益</td> <td>471,057 円</td> <td>請負元企業</td> </tr> <tr> <td>（内訳） 請負作業</td> <td>433,557 円</td> <td>・白岡文化センター</td> </tr> <tr> <td>自主製品販売</td> <td>37,500 円</td> <td>・むさしビルクリーナー</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・染谷製作所</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・蓮田市身体障害者福祉会</td> </tr> </table> <p>(2) 社会参加の推進 ○「やさしいいきいきフェスティバル」や「ふれあいランド」への参加、散歩などの屋外活動や地域のクリーン作戦等への取り組みにより、社会参加や近隣住民との交流機会の促進に努めた。</p> <p>(3) 利用者及び保護者との面談等の実施 ○8月に保護者会、9月及び3月に個人面談を開催した。また、12月には保護者やボランティアが参加する行事（クリスマス会）を実施した。</p> <p>(4) PR活動の実施 ○2月に蓮田駅西口行政センターオープンギャラリーで「蓮田はなみずき作業所活動紹介展」を開催した。また、蓮田市役所や近隣の特別支援学校等の関係各所に広報誌「はなみずき通信（季刊号）」を配布した。 ○施設の建替えにより、民生委員・児童委員協議会や市議会などをはじめ、多く見学者があった。</p> <p>(5) 関係機関との連携強化 ○行政、相談支援事業所等の関係機関と連携を図り、多種多様な日中活動を提供し、地域の福祉拠点としての運営に努めた。</p>	作業収益	471,057 円	請負元企業	（内訳） 請負作業	433,557 円	・白岡文化センター	自主製品販売	37,500 円	・むさしビルクリーナー			・染谷製作所			・蓮田市身体障害者福祉会
作業収益	471,057 円	請負元企業														
（内訳） 請負作業	433,557 円	・白岡文化センター														
自主製品販売	37,500 円	・むさしビルクリーナー														
		・染谷製作所														
		・蓮田市身体障害者福祉会														
<p>3 ホームヘルパー派遣事業</p>																
<p>○目的 介護保険法や障害者総合支援法等に基づく事業所としてホームヘルパー派遣事業を実施し、在宅介護などを必</p>	<p>障害福祉サービスや介護保険サービス等の事業所として、ホームヘルパーを派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームヘルパー人員：常勤3人、登録ホームヘルパー15人 ・ホームヘルパー派遣状況 															

要とする人がその能力に応じ、自立した日常生活と地域で安定した社会生活を送れるよう、個別サービス計画を作成し、適切なホームヘルパー派遣事業を提供する。責任ある事業の実施に向け、サービス提供体制の強化のため以下に努める。

○内容

(1) 人材（ヘルパー）の確保

社協だよりやホームページ、又は蓮田市広報などを活用し、積極的に登録ヘルパーの募集を行う。

(2) 研修への参加や実施

各種説明会や研修会、在宅医療・介護関係者連携会議等の参加、職場内研修を行い、情報収集や共有、研鑽に努める。

(3) 利用者の受け入れ

安定した事業運営のため、積極的に新規の利用契約に努める。

障害福祉サービス等利用者数（ ）は前年度

男性	女性	合計	派遣回数	派遣時間
14人(15人)	10人(13人)	24人(28人)	1,899回(2,066回)	3,290時間(3,545時間)

介護保険サービス等利用者数（ ）は前年度

男性	女性	合計	派遣回数	派遣時間
9人(11人)	15人(12人)	24人(23人)	1,479回(1,646回)	1,983時間(2,303時間)

(1) 人材（ヘルパー）の確保

○社協だよりやホームページ、蓮田市広報で登録ヘルパーの募集案内を掲載し、1人を採用した。

(2) 研修への参加や実施

○蓮田市、白岡市及び宮代町在宅医療・介護関係者研修会に参加した。
○毎月、ヘルパー定例会を開催し、情報の共有やサービス提供の確認、研修等を行った。

(3) 利用者の受け入れ

○障害福祉サービスにおいて1人の新規契約があった。

4 自主財源の確保

○目的

事業を安定的に推進する自主財源の確保のため、会員募集運動や、共同募金運動について役員を中心に社協全体で取り組む。

○内容

(1) 会員募集運動の促進

自治連合会と協力し、会費の趣旨の理解促進を図り、会員増加を目指すと共に、法人や企業に特別会員加入を積極的に働きかける。

自主財源の確保のため、5月から6月に自治会の協力を得て会員募集運動を実施した。年々減少傾向にあるなか、特別会員については市内の企業や事業所を積極的に訪問し、昨年を上回る実績となった。

(1) 会員募集運動の促進

○会員加入状況（ ）は前年度

	加入件数		金額	
一般会員	8,281件	(8,620件)	4,140,600円	(4,310,650円)
協力会員	439件	(494件)	441,900円	(496,000円)
特別会員	311口	(250口)	1,556,476円	(1,250,000円)

(寄付扱い)	239件	(188件)	93,360円	(72,500円)
合計	8,959件	(9,302件)	6,232,336円	(6,129,150円)
	311口	(250口)		

(2) 共同募金運動の推進

自治連合会や民生委員・児童委員協議会と協力し、募金の更なる推進に努める。

(3) 会費等以外の財源確保

会費や共同募金配分金以外の自主財源についても、蓮田はなみずき作業所やホームヘルパー派遣などの事業収益、その他各種事業の調査検討などを通じ、財源の確保に努める。

(2) 共同募金運動の推進

○埼玉県共同募金会蓮田市支会として募金活動を行った。

※令和5年度埼玉県共同募金会蓮田市支会事業報告書及び収支計算書を参照

(3) 会費等以外の財源確保

○蓮田はなみずき作業所運営やホームヘルパー派遣事業では、新型コロナウイルスの影響もあり収益は減少となったが、生活福祉資金特例貸付業務の積極的な受託等により、自主財源の確保に努めた。

Ⅲ. 事業推進の視点と事業項目

蓮田市地域福祉活動計画2023に基づき令和5年度事業を実施した。

事業の概要	事業の結果または成果																						
1 みんなで支え、育む地域づくり																							
<p>～地域のつながりの強化に向けて一人ひとりが地域を身近なものとして意識し、子供から高齢者までの幅広い市民が支え合い育む地域を目指す～</p> <p>(1) 思いやりの心を育む</p> <p>①福祉意識の醸成</p> <p>○福祉イベントの開催</p> <p>蓮田市や各種団体と協力し、地域福祉に関する理解の浸透、福祉団体などの社会参加機会の提供などを目的に「福祉まつり」(やさしさいきいきフェスティバル)などの福祉イベントを開催する。</p> <p>○夏のボランティア体験プログラムの実施</p> <p>誰もが気軽にボランティア活動に参加できる、きっかけづくりのプログラムを実施する。</p>	<p>(1) 思いやりの心を育む</p> <p>①福祉意識の醸成</p> <p>○福祉イベントの開催</p> <p>「福祉まつり」やさしさいきいきフェスティバルの事務局として参画した。また社会福祉協議会ブースを出展し、パネル展示による事業PRを実施した。</p> <p>実施日：令和5年10月8日(日)</p> <p>場所：蓮田市総合市民体育館「パルシー」、蓮田市総合文化会館「ハストピア」</p> <p>○夏のボランティア体験プログラムの実施</p> <p>子供から大人まで誰もが気軽にボランティア活動に参加できる体験プログラム「夏のボランティア体験&サマースクール2023」を開催した。</p> <p>・実施期間：令和5年7月21日(金)から9月2日(土) 参加者：138人</p> <table border="1" data-bbox="927 1059 2101 1471"> <thead> <tr> <th></th> <th>プログラム名</th> <th>協力団体</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">ボ ラ ン テ ィ ア 体 験</td> <td>ものづくり教室</td> <td>まろにえ会</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>いきいきアート・クラブ教室</td> <td>アート・クラブ</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>わくわくドキドキ!紙芝居教室</td> <td>劇団さいのこ スクルドエンジェル保育園</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>点字教室 全2回</td> <td>蓮田市点訳グループ「ともしび」</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>手話教室 全2回</td> <td>蓮田市聴覚障害者協会 手話 蓮の実会</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>				プログラム名	協力団体	参加者数	ボ ラ ン テ ィ ア 体 験	ものづくり教室	まろにえ会	9人	いきいきアート・クラブ教室	アート・クラブ	9人	わくわくドキドキ!紙芝居教室	劇団さいのこ スクルドエンジェル保育園	3人	点字教室 全2回	蓮田市点訳グループ「ともしび」	9人	手話教室 全2回	蓮田市聴覚障害者協会 手話 蓮の実会	10人
	プログラム名	協力団体	参加者数																				
ボ ラ ン テ ィ ア 体 験	ものづくり教室	まろにえ会	9人																				
	いきいきアート・クラブ教室	アート・クラブ	9人																				
	わくわくドキドキ!紙芝居教室	劇団さいのこ スクルドエンジェル保育園	3人																				
	点字教室 全2回	蓮田市点訳グループ「ともしび」	9人																				
	手話教室 全2回	蓮田市聴覚障害者協会 手話 蓮の実会	10人																				

	ぬいぐるみ作り教室	布の絵本さくらんぼ文庫	5人
サ マ ー ス ク ー ル	傾聴ボランティア	蓮田傾聴グループ「さくら」	4人
	声の便り教室 全2回	蓮田市声のグループいずみ	3人
	蓮田よつば病院	蓮田よつば病院	10人
	学童保育所 全2日間	蓮田市役所保育課 中央学童保育所第1・第2 中央学童保育所第3・第4	5人
	はすだ保育園 全3日間	はすだ保育園	3人
	星の子ルチア保育園 全3日間	星の子ルチア保育園	4人
	国立病院機構 東埼玉病院 (2回開催)	国立病院機構 東埼玉病院	17人
	おはなしボランティア 全2回	蓮田おはなしの会	0人
	花星こども園 全3日間	花星こども園	4人
	蓮田太陽の里 大地 全2日間	障害者支援施設 大地	1人
	蓮田はなみずき作業所 全2日間	蓮田はなみずき作業所	1人
	ふくし体験教室	蓮田市社会福祉協議会 福祉教育ボランティア	40人
	災害ボランティア講座	蓮田市社会福祉協議会 災害ボランティアセンター	1人

②福祉教育の推進（重点事業1、再掲）

(2) 地域の絆を深める

①地域福祉の集い事業

市民が地域福祉について知る機会や交流の場を設けるなど、魅力ある事業、企画を実現する。

②ふれあい・いきいきサロン支援事業

ふれあい・いきいきサロンは、市民が協力して概ね自

②福祉教育の推進（重点事業1、再掲）

(2) 地域の絆を深める

①地域福祉の集い事業

実施日：令和5年10月20日（金）

場所：蓮田市総合文化会館ハストピア 多目的ルーム

内容：「認知症ケアを通じた地域づくり」（講座及びパネルディスカッション）

②ふれあい・いきいきサロン支援事業

○PR活動の実施

治会を単位に実施する活動。誰もが無理なく気兼ねなく参加できる「みんなでふれあい、いきいきと楽しめる場」としてのサロン運営を支援する。

(3) お互いの顔が見える地域をつくる

①地域ネットワークの構築

地域社会にある多様な福祉課題の解決のため、市民や自治連合会、民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会、福祉団体、ボランティアグループ、社会福祉法人、行政、社協等が連携した地域ネットワークを構築する。また、出前説明会や地域座談会等を通じ、事業説明や情報発信を行い地域等との連携を深める。

②福祉団体の活動基盤の強化

福祉団体の活動支援として交付規程に基づき、希望する団体に当該年度予算の範囲内で助成金を交付する。また、蓮田市身体障害者福祉会、蓮田市母子福祉会、蓮田市青年学級ふれあい会の事務局として、団体の活動を支援する。

・「社協だより」やホームページなどでサロン活動の周知を行った。

○情報交換会（連絡会）の開催

ふれあい・いきいきサロンの情報交換や交流を目的に連絡会を開催した。

・第1回ふれあい・いきいきサロン連絡会

実施日：令和5年10月20日（金）

場所：蓮田市総合文化会館 ハストピア 多目的ルーム

・第2回ふれあい・いきいきサロン連絡会

実施日：令和6年2月16日（金）

場所：蓮田市総合文化会館 ハストピア 多目的ルーム

(3) お互いの顔が見える地域をつくる

①地域ネットワークの構築

関係する各機関と地域福祉活動や各種イベントなどを通じて、共に支え合う地域づくりに向けた連携に努め、地域社会にある多様な福祉課題の解決を図った。自治連合会からは、会員募集運動や共同募金運動、社協だよりの配布等に、民生委員・児童委員協議会からは、高齢者の見守り事業や各種福祉資金事業等に協力があった。

②福祉団体の活動基盤の強化

○福祉団体の事務局として運営に協力した。

・蓮田市身体障害者福祉会

・蓮田市母子福祉会

・蓮田市青年学級ふれあい会

○関係福祉団体への支援活動

・次の社会福祉団体へ補助金を交付した。

団体名	金額	団体名	金額
蓮田市身体障害者福祉会	900,000円	蓮田市聴覚障害者協会	300,000円
蓮田市母子福祉会	500,000円	蓮田市手をつなぐ親の会	300,000円
蓮田市青年学級ふれあい会	200,000円	蓮田市里親会	23,000円

かもめ家族会	200,000円	蓮田市遺族会	207,000円
--------	----------	--------	----------

○事業活動費の助成

・次の社会福祉団体等への事業活動費を助成した。

No	団体名	金額
1	アート・クラブ	30,000円
2	介護ボランティア あい	20,000円
3	劇団さいのこ	30,000円
4	市民の健康を考える会「ヒオウギ」	30,000円
5	蓮田おはなしの会	30,000円
6	蓮田傾聴グループ「さくら」	30,000円
7	蓮田市声のグループ「いずみ」	30,000円
8	蓮田市手話通訳問題研究会「蓮の実会」	30,000円
9	童謡唱歌懐メロを歌いましょう	30,000円
10	まるにえ会	30,000円
11	ゆずりっこ	20,000円
	合計	310,000円

2 助け合い、支え合い活動が活発な地域づくり

～地域の問題解決力に向けて地域で暮らす様々な世代が、支援を必要とするかたに働きかけ、地域ネットワークで結ばれた助け合い、支え合い活動が活発な地域を目指す～

(1) 地域の未来を担う人を育て、地域活動を活発にする

①ボランティア活動の促進

ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティアに関する情報収集や情報提供、派遣依頼のマッチング、円滑な活動のための環境整備を行う。また、定期的な情報発信やボランティア養成講習会の開催などを

(1) 地域の未来を担う人を育て、地域活動を活発にする

①ボランティア活動の促進

○ボランティアセンターの運営

・「ボランティアセンターだより」を年3回発行し情報発信を行った。また、ボランティア派遣依頼者とボランティア派遣のマッチングを行った。
相談派遣及び登録状況

通し、広くボランティア活動の参加を募る。

相談件数	137 件	登録グループ	16 団体、308 人
派遣件数	(福祉施設等への派遣)	個人ボランティア	12 人
	88 件	特技ボランティア	13 団体(個人含む)、38 人

- ・ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」や「賠償責任」に備えてボランティア保険申込手続きを行った。

○ボランティアの養成と研修

- ・地域ボランティア講座の開催
- ・福祉教育ボランティアの養成（重点事業1、再掲）
- ・蓮田市点訳グループ「ともしび」による点訳ボランティア養成講習会、蓮田市声のグループ「いずみ」による音声訳ボランティア養成講習会、蓮田傾聴グループ「さくら」による傾聴ボランティア養成講習会を開催した。点訳ボランティア養成講習会は2人、音声訳ボランティア養成講習会は7人、傾聴ボランティア養成講習会は6人の修了者があった。

○ボランティアグループ連絡協議会の開催

- ・第1回ボランティアグループ連絡協議会
実施日：令和5年8月25日（金）
対象：登録ボランティアグループ16団体の代表者
- ・第2回ボランティアグループ連絡協議会
実施日：令和6年2月14日（水）
対象：登録ボランティアグループ16団体の代表者

②はすだ地域支えあいサービス事業

協助会員（登録ボランティア）が、高齢世帯などの日常生活のちょっとした困りごとのお手伝いを行う。

②はすだ地域支えあいサービス事業（社協会員世帯サービス）

○高齢世帯などへ協助会員が掃除や買物等のサービスを提供し、日常生活を支援した。

- ・協助会員への活動謝礼として「蓮田市内共通お買い物券」を贈呈した。
- ・協助会員の意向調査を実施し、退会者には感謝状を贈呈した。
- ・協助会員連絡会・研修会等を開催した。
実施日：令和5年6月29日（木）、令和5年10月12日（木）、令和6年2月1日（木）
- ・登録派遣状況（ ）は前年度

利用会員	64 世帯	(59 世帯)
協助会員	30 人	(37 人)

③生活支援体制整備事業（蓮田市受託事業）

生活支援コーディネーターを配置して、地域の状況やニーズの把握、活動とのマッチング、サービス等の開発、関係者のネットワーク構築、生活支援の担い手の養成等に取り組む。

(2) 助け合い、支え合いの輪を広げる

①ひとり暮らし高齢者等見守り事業

見守り協力員（登録ボランティア）と民生委員が、ひとり暮らしなどの高齢者が住み慣れた地域で安心、安全に生活できるよう見守り訪問をする。

派遣回数	335回	(262回)
------	------	--------

③生活支援体制整備事業（蓮田市受託事業）

生活支援体制整備事業を受託し、蓮田市と協働して事業を実施した。

○生活支援コーディネーターの設置

- ・地区担当生活支援コーディネーターが市内の中学校5地区の協議体運営を支援した。
- ・地区協議体では地区ごとの特性をふまえた地域活動を実施した。

○ネットワークの構築

- ・蓮田市、関係機関等と情報や課題を共有しネットワークの構築を図った。
- ・地域ケア会議（自立支援型、課題抽出型）、協議体の集い等に参画、各種研修会等に出席した。

○地域福祉の担い手養成

- ・地域で活動するボランティアの養成やスキルアップのため、1月に地域ボランティア講座を開催した。（参加者：21人）
- ・地域ボランティア講座を通じてボランティアを育成、活動者へのフォローアップを図った。

(2) 助け合い、支え合いの輪を広げる

①ひとり暮らし高齢者等見守り事業（社協会員世帯サービス）

ひとり暮らし高齢者等が地域で安心、安全に生活できるよう、見守り協力員と民生委員が見守り訪問を実施した。

- ・見守り訪問回数：月2回
民生委員：毎月10日前後
見守り協力員：第3水曜日又は第3木曜日
- ・民生委員と見守り協力員の連絡会を開催した。
実施日：令和5年5月15日（月）、令和5年9月6日（水）、令和6年2月9日（金）
- ・退会見守り協力員に感謝状を贈呈した。

・登録派遣状況（ ）は前年度

見守り協力員	32人	(34人)
協力民生委員	27人	(28人)
利用世帯	39世帯	(44世帯)

延べ訪問回数

967回

(919回)

②社会福祉法人の連携強化

定期的に社会福祉法人連絡協議会を開催し、市内の社会福祉法人との情報共有や連携を推進する。

(3) 地域の安心・安全をみんなで支える

①紙おむつ支給事業

在宅高齢者及び障がい者（児）へ紙おむつを支給し、本人及び介護者の精神的、経済的負担を軽減し、在宅での介護を支援する。

②災害ボランティアセンター事業

蓮田市内で甚大な災害が発生し、被災者への支援が必要な場合に蓮田市と協働し、災害ボランティアセンター設置、運営を行う。また、災害ボランティアセンターを円滑に運営できるよう訓練を行う。

②社会福祉法人の連携強化

○蓮田市社会福祉法人連絡協議会の開催

- ・第1回蓮田市社会福祉法人連絡協議会

実施日：令和5年7月20日（木）

議 題：令和5年度「福祉チャレンジ（福祉教育）」の取組について
「夏のボランティア体験&サマースクール2023」について
地域福祉の集いについて 他

- ・第2回蓮田市社会福祉法人連絡協議会

実施日：令和6年2月2日（金）

議 題：令和5年度「福祉チャレンジ（福祉教育）」の報告について
「夏のボランティア体験&サマースクール2024（仮）」について
蓮田市地域福祉活動計画について 他

(3) 地域の安心・安全をみんなで支える

①紙おむつ支給事業（社協会員世帯サービス）

○在宅介護の支援を目的に、年6回の宅配により紙おむつを支給した。

支給月	4月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
支給人数(人)	190	202	199	197	210	210	1,208
支給枚数(枚)	13,520	13,958	13,470	13,386	14,066	14,162	82,562

②災害ボランティアセンター事業

○災害ボランティアセンターの周知

- ・みんなの福祉やホームページにおいて登録の周知を図った。
(災害ボランティア登録状況：個人12人)

○災害ボランティア講座の開催

- ・上尾市社会福祉協議会職員を講師として、令和元年の台風19号の発災後に開設した災害ボランティアセンターの運営方法等の講義を受けた。
参加者：登録者1人 一般市民17人 社協職員13人（夏の体験ボランティア1名含む）
実施日：令和5年9月2日（土）

③地域歳末たすけあい運動の取組

低所得世帯など支援を必要とする人へ、援護金品の贈呈を行う。

③地域歳末たすけあい運動の取組

○総務委員会（7月18日（火））において、歳末たすけあい運動の援護方針を決定し、下表の事業を実施した。

事業内容	件数等	金額
《歳末援護事業》 18歳以下の子を養育している、世帯全員が非課税または特例貸付緊急小口資金、総合支援資金の利用世帯に商品券を贈呈	38件	380,000円
《歳末援護品贈呈事業》 在宅で紙おむつを必要とするかたへ紙おむつを贈呈	186人	564,330円
《民生委員・児童委員協議会歳末訪問支援事業》 ①寝たきり高齢者等の介護者訪問 ②ひとり暮らし高齢者の歳末訪問	32人 1,119人	300,000円
《広報啓発事業》 社協だより「みんなの福祉」1月号で共同募金の周知を行った		164,835円
《事務経費》 郵送料、印刷費等		166,578円
合計		1,575,743円

3 安心して暮らせる地域づくり

～包括的な支援体制の構築に向け、必要に応じて適切な支援を受けることができ、安心して暮らせる地域を目指す～

(1) 必要な情報を得られ、気軽に相談できる仕組みをつくる

①広報啓発活動

リニューアルされたホームページや広報誌「みんな

(1) 必要な情報を得られ、気軽に相談できる仕組みをつくる

①広報啓発活動

○社協だより「みんなの福祉」を発行し、情報発信を行った。

の福祉」等により積極的に情報発信や情報公開を行う。

②障がい者就労支援センター事業（蓮田市受託事業）

障がい者が地域で自立した生活が送れるよう、就職や就労継続のため、就労先企業や生活支援センター、就労支援機関などの関係団体と連携を図り支援を行うとともに、障がい者を雇用する企業に対する支援を行う。

(2) 利用しやすい福祉サービスの仕組みをつくる

①権利擁護の推進

○日常生活自立支援事業（あんしんサポートねっと事業）

一人で判断することに不安のある高齢者や障がい者が、安心した日常生活を送れるよう専門員を配置するとともに、社協へ登録した生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行う。

○法人後見事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより意思決定

・発行日：5月、9月、1月（自治会の協力により配布）

②障がい者就労支援センター事業（蓮田市受託事業）

○障がい者の就労や就労継続に向けて関係機関と連携して支援を行うと共に、障がい者の雇用に向けて取り組んだ。

・登録者数

登録者		118人	就労者（登録者の内）		103人
内 訳	身体障がい者	12人	内 訳	身体障がい者	11人
	知的障がい者	44人		知的障がい者	40人
	精神障がい者	62人		精神障がい者	52人

・相談支援件数：2, 463件

電話発信	電話受信	来所	職場訪問	関係機関訪問	家庭訪問	その他
913件	740件	131件	347件	81件	30件	221件

・障がい者就労支援センターだよりを発行し、登録者及び就労先企業や関係機関へ配付した。

・関係会議や研修に出席し、機関連携や相談援助技術の向上に努めた。

（特別支援学校等支援会議、埼玉北地区地域自立支援協議会関係会議等）

・勤務調査票・現況調査票を年2回実施し、登録者の状況把握を行った。

・交流会を年2回実施し、登録者の余暇活動を支援した。

(2) 利用しやすい福祉サービスの仕組みをつくる

①権利擁護の推進

○日常生活自立支援事業（あんしんサポートネット事業）

・埼玉県社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業「あんしんサポートねっと事業」を受託。

利用者：6人、専門員：3人、生活支援員：3人

・研究協議会の開催

実施日：令和5年12月18日（月）

内容：令和5年度 支援状況の共有

○法人後見事業

・法人後見運営委員会を開催し、事業実施規定に基づき受任に向けた事業の運営方針や対象

が困難な人の判断能力を補うため、法人として成年後見人、保佐人、または補助人となることで、身上保護や財産管理を行い、権利を擁護する。

②生活援護活動の取組

生活が困窮している世帯を経済的に支援するため、生活困窮者自立相談支援機関と連携し、福祉資金や生活福祉資金の貸付、彩の国あんしんセーフティネット事業、小学校・中学校入学祝い金や地域歳末たすけあい運動による贈呈事業を行う。

(3) 誰もが活躍できる地域社会をつくる

①社会参加の支援

加齢や障がいなどにより自身での外出が困難な人を支援するため車いすや福祉車両の貸出を行う。また、広く障がい者福祉についての理解・関心を深めるため障害者週間などを通じた啓発活動を行う。蓮田市及び蓮田市身体障害者福祉会と障害者週間（毎年12月3日～9日）に啓発事業を実施する。

②ふれあい福祉センターの管理・運営

者の要件等について確認を行った。

- ・法人後見事業のリーフレットを作成し、関係機関や受任候補者等へ事業の周知を行った。
- ・埼玉県が開催する埼玉県成年後見制度利用促進協議会に参画し、県内の成年後見事業の実施体制や実施方法の把握に努めた。

②生活援護活動の取組

○福祉資金等の貸付事業

・生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業業務の一部を受託し、債権管理等を行った。

貸付件数：1件 77,000円

・蓮田市社会福祉協議会福祉資金貸付事業

蓮田市社会福祉協議会福祉協議会福祉資金貸付規程に基づき一時的に困窮している世帯へ資金を貸付を行った。

貸付件数：22件 531,000円

○彩の国あんしんセーフティネット事業

- ・彩の国あんしんセーフティネット事業より食料品の提供を受けた。
- ・生活困窮者に家賃、光熱費の現物給付を行った。

(3) 誰もが活躍できる地域社会をつくる

①社会参加の支援

○車いす短期貸出事業（社協会員世帯サービス、貸出期間は最長1ヵ月）

- ・在宅介護の支援等を目的に車いすの貸出を行った。

貸出件数：478件（延べ日）

○福祉車両貸出事業（社協会員世帯サービス）

- ・車いすを利用する高齢者や障がい者の外出支援を目的に福祉車両の貸出を行った

貸出件数：リフト付き自動車18件 スロープ付き軽自動車85件

○障害者週間事業

- ・令和5年11月3日（金）開催の「うたやの森フェスティバル」に参加し、障害者週間の啓発活動と市内障害者施設のPR（施設の紹介、自主製品販売など）を実施した。

②ふれあい福祉センターの管理・運営

ふれあい福祉センターは、地域福祉活動の拠点として社協事務局、蓮田ボランティアセンター、訪問介護等の事業所、埼玉県共同募金会蓮田市市会などが併設されている。また、ボランティア団体、自治連合会、民生委員・児童委員協議会などが行う地域活動に、会議室や印刷機、テントなどの機材の貸出を行う。

- ふれあい福祉センターの貸出
 - ・地域福祉サービスの拠点として会議室の貸出を行った。
貸出回数：291回（ボランティア285回、自治会及び福祉関係団体など6回）
- 社協機材の貸出
 - ・自治会やサロン等が行う事業に輪投げやテント、印刷機等の貸出を行った。

4 市民に信頼される社協運営

～蓮田市の地域福祉の中核を担う組織として様々な課題に取り組み市民に信頼される法人を目指し、適切な運営を行う～

(1) 開かれた社協活動のための基盤を整備する

①理事会、評議員会、監事会、常設委員会の開設

理事会、評議員会、監事会、常設委員会を計画的に開催し、法人の適切かつ効果的な事業運営を行う。また、法人の事業取組状況を定期的に報告し、情報の公開と共有に努める。

(1) 開かれた社協活動のための基盤を整備する

①理事会、評議員会、監事会、常設委員会の開設

○理事会の開催（現員15人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和5年6月14日(水) 理事13人、監事2人	≪蓮田市社会福祉協議会関係≫ 1. 令和4年度事業報告(案)及び収支決算案(案)について 2. 第19期評議員候補者の一部推薦について 3. 評議員選任・解任委員会委員の一部選任について 4. 評議員選任・解任委員会の開催議決について 5. 第21期役員候補者の推薦について 6. 評議員会の開催議決について 7. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 蓮田はなみずき作業所運営規程の一部変更について 8. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 育児・介護休業等に関する規則の一部変更について	承認 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

	<p>《埼玉県共同募金会蓮田市支会関係》</p> <p>1. 令和4年度事業報告(案)及び収支決算(案)について</p>	承認
<p>令和5年6月30日(金)</p> <p>理事14人、監事2人</p>	<p>1. 第21期役員を選任について</p> <p>ア. 会長の選任</p> <p>イ. 副会長の選任</p> <p>ウ. 常務理事の選任</p> <p>2. 常設委員会委員の一部選任について</p>	<p>選任</p> <p>選任</p> <p>選任</p> <p>可決</p>
<p>令和5年12月1日(金)</p> <p>理事15人、監事2人</p>	<p>1. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 給与等に関する規則の一部変更について</p> <p>2. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 蓮田はなみずき作業所運営規程の一部変更について</p>	<p>可決</p> <p>可決</p>
<p>令和6年3月18日(月)</p> <p>理事15人、監事1人</p>	<p>《蓮田市社会福祉協議会関係》</p> <p>1. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 相談支援事業所運営規程について</p> <p>2. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 定款の一部変更について</p> <p>3. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 経理規程の一部変更について</p> <p>4. 令和6年度事業計画(案)について</p> <p>5. 令和6年度収支予算(案)について</p> <p>6. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 個人情報保護規程の改正について</p> <p>7. 契約の締結について</p> <p>8. 社協の保険「役員等賠償補償」の継続加入について</p> <p>9. 評議員会の開催議決について</p> <p>10. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会 事務局規程の一部変更について</p> <p>11. 社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>同意</p> <p>同意</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

	給与等に関する規則の一部変更について 12. 事務局長の任用について 13. 第21期役員候補者の推薦について ≪埼玉県共同募金会蓮田市支会関係≫ 1. 令和6年度事業計画（案）について 2. 令和6年度収支予算（案）について	承認 承認 可決 可決 可決
--	--	--------------------------------

評議員会の開催（現員35人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和5年6月29日（木） 26人	1. 令和4年度事業報告（案）及び収支決算（案）について 2. 第21期役員を選任について	承認 選任
令和6年3月27日（水） 28人	1. 令和6年度事業計画（案）について 2. 令和6年度収支予算（案）について	可決 可決

○監事会の開催（現員2人）

令和5年6月1日（木）出席2人

令和4年度事業報告及び収支について監査を行った。

○常設委員会の開催

総務委員会（現員19人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和5年7月18日（火） 18人	1. 委員長及び副委員長の選任について 2. 令和5年度共同募金運動について 3. 令和5年度歳末たすけあい運動援護方針について（諮問・答申） 4. 令和5年度会員募集状況について（報告）	可決 報告 承認・ 答申 報告
令和6年1月30日（火） 17人	1. 令和5年度会員募集運動及び共同募金運動について 2. 令和6年会員募集運動及び共同募金運動について援護方針について（諮問・答申） 3. 令和6年度社協だよりの配布について	承認 承認・ 答申 承認

	4. 社協会員サービスにおける会費の取扱いについて	承認
--	---------------------------	----

○地域福祉委員会（現員 19 人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和6年2月13日(火) 15人	1. 委員長、副委員長の選任について 2. 蓮田市地域福祉活動計画2023進行管理について	選任 報告

○評議員選任・解任委員会の開催（現員 4 人）

開催日（出席者）	付議事項	結果
令和5年6月20日(火) 3人	1. 第19期評議員の一部選任について	選任

○第三者委員会

- ・開催回数 開催なし
- ・苦情受付件数 2件（第三者委員対応なし）

②会員加入の促進（重点事業4、再掲）

③共同募金運動の促進（重点事業4、再掲）

④サービス事業者としての取組

- ・蓮田はなみずき作業所運営事業（重点事業2、再掲）
- ・ホームヘルパー派遣事業（重点事業3、再掲）

②会員加入の促進（重点事業4、再掲）

③共同募金運動の促進（重点事業4、再掲）

④サービス事業者としての取組

- ・蓮田はなみずき作業所運営事業（重点事業2、再掲）
- ・ホームヘルパー派遣事業（重点事業3、再掲）